



この素晴らしい  
素晴らしい  
女神さまと日々を！

R-18  
ADULT ONLY

ハイテクベツケース



この素晴らしい

素晴らしい

女神さまと  
団々を！

ハイテクペンケース  
Tam-U



まったく

毎晩毎晩  
潰れるまで  
酔いやがって

おい 駄女神  
聞いてんのか

ういっ……

カズマさん  
おつかれ

わかってます  
よーだ

はいはい

お前さ  
最近どんどん  
おっさん化  
してねえか

女子力低ッ!!

そもそも  
カズマにとって  
私は女神どころか  
女性って認識  
すらないじゃない  
のよ

まあまあ

確かに全裸にでも  
ならない限り  
さすがの俺も全く  
認識できないけどさ

ちよつとは  
否定しなさいよ!

じゃ  
じゃあ…

それしたら私を  
女の子扱い  
してくれるって  
事よね……?

お前急に  
何言ってるの?

カズマが  
先に言った  
んでしょー!!  
どうしていつも  
いじわるするのよ  
私は女神なのに……

カズマは  
ヒキニート  
なのに…

ヒキニートは  
関係ないだろ!

いや今のは  
意地悪の  
つもりじゃ  
なくて……

お前とそういう  
関係になるなんて  
現実には  
ありえないだろ？

じゃ じゃあ  
これでどう？

なによ！

そんなの  
わからない  
じゃない！

想像つかん  
からなあ…

むー！  
わかったわ

少しは想像  
できたかしら！  
今回だけの  
出血大サービスよ

あれえ  
どうしたの  
カズマさん

うっ！  
隠せてない！

ぱん

ばいばい



プリンセス ちよっと  
カズマさんには  
刺激が強すぎ  
かしら？

我慢だ俺

見たらこいつに  
負けた気がする

本当は見たい  
んでしょ

ほれほれ

あーあーあー



カッ

かやあ！



ええええ！  
ちよちよちよ  
ちよっと……

カズマさん！

むに

すすまん  
でも俺自身ですら  
この両手の  
自動ステイルが  
止められないんだよ！

むに





しょうがない  
わね カズマは  
私にどうして  
欲しいのかしらっ

……  
黙ってても  
わからない  
わよ

はむっ

はんほか  
ひいなはいよ

ちゅぽ

ちちくしょー  
駄女神が相手なのに  
……身体がもう  
止まらんツ!

かっ

カズマの  
味……

ぐんぐん

メ



うっ

ぷぷ……  
カズマにも  
こんなに従順な  
面もあるのね

どうかしたの  
カズマさん？

どうせ こういうの  
好きなんでしょ？

反応  
おもしろ〜

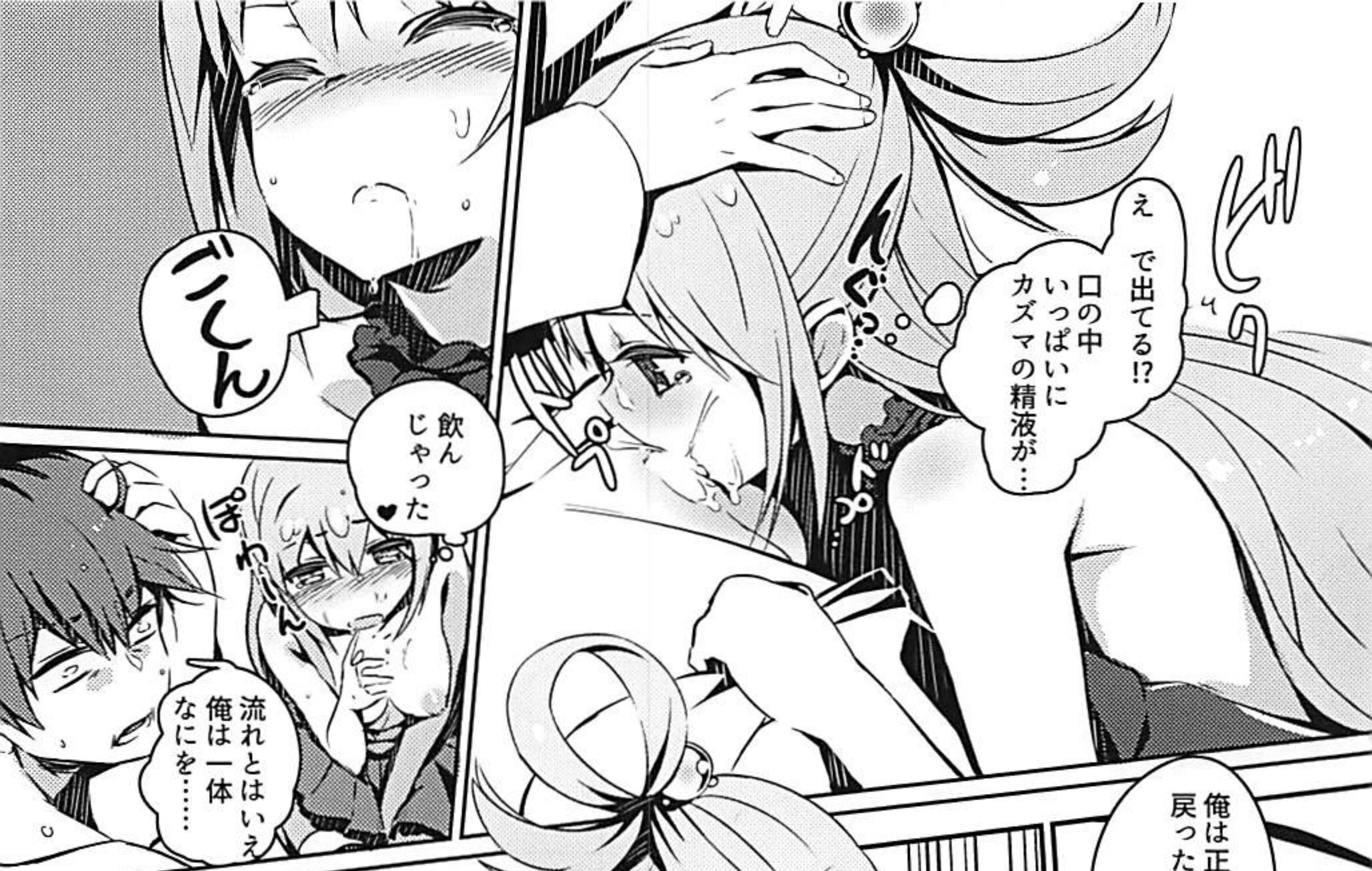
やばい  
出る!!

ほえ？

んんん

んんん

3



急に賢者に  
クラスチェンジ  
しないで下さい  
よおろ！

いや  
いや

これ以上は  
さすがに気まずい  
だろーが

やめないでよ

カズマだけ  
気持よくなつて  
終わりにしないで

わ……私にも何か  
してくれても  
いいでしょって話

えっと……  
確認するが  
冗談では  
ないんだよな？

ひん

す



どうする  
って……

そ  
それで  
どうする？

す  
っ

なんで そう  
いじわるなの



いや……  
てゆーかお前  
そこ何で  
隠してるんだ



ほうほう

アークプリーストは  
トイレに行かないって  
前にどこかの誰かが  
言っていたけど……  
これは一体なんですかね？

やあやあ……

カ  
ッ

ま  
ゃ



おかしいな  
それなら  
ここは何に  
使う穴なんだ？

うう……  
トイレ行かない  
もん……

わし……知らない  
わよ……

試しにこっちに  
入れてみよう

へー  
それじゃあ

冗談だよ  
冗談！



じゃー  
そろそろ  
本題に  
移りますか

はじめから  
そっちって  
言ってるじゃない  
ですかあ〜……

あ  
あれ……

なかなか  
入らんぞ

きた!!

へたっぴ!

んなこと  
言ったってよ  
あ

ぐに〜

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

うわ  
あつたけー…

カズマのが  
どんどん深くに……

ちよ ちよっと  
痛いかも……

じゅっ

あ…

お前の中  
吸い付いて  
くるぞ…!!

ま 待って  
カズマ!!

なんだよ  
動いちゃ  
ダメなのか?

ガツガツ  
しないでよ

早漏!  
ヒキニート…









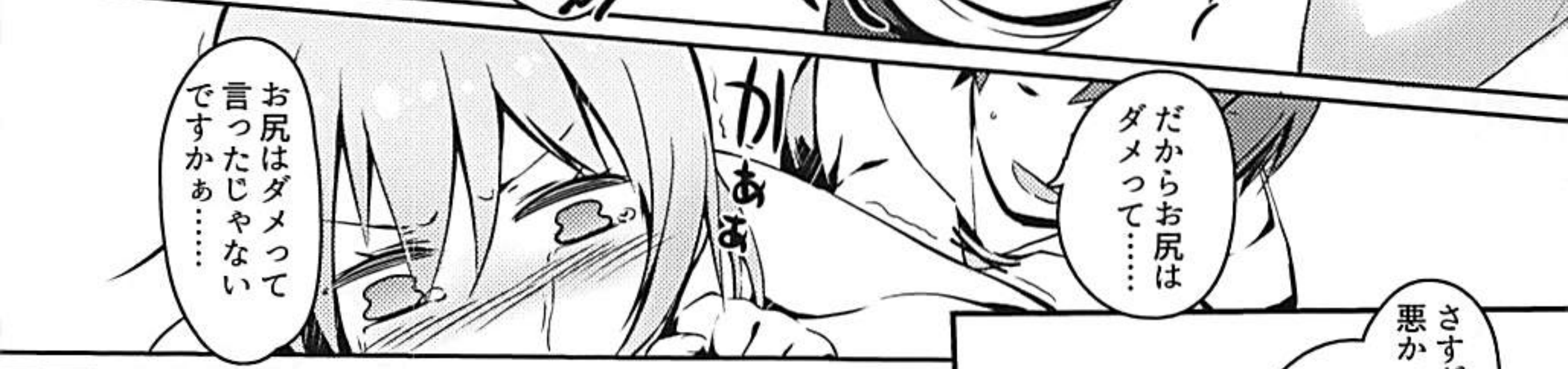
あ あれー  
アクアさん……

もしかして  
イってる……？

うん……うん

かか

まじ



お尻はダメって  
言ったじゃない  
ですかあ……

だからお尻は  
ダメって……

かあ



さすがに  
悪かったよ……  
ちゃんと優しく  
するから  
泣くなつて……

ほんとよ？  
優しく  
だからね？

おうよ



今度は前から  
でもいい？  
お互いの顔も  
見えるし……

じゃあ……

まったく  
しょうがない  
わね この私の  
顔が見たいって  
言うなら……

ん……



痛くない  
かー？

ゴッパッ

入ってくるの  
見える

平気



さっきより  
全然痛くないかも

ん……  
心配しないで  
好きに動いて

おう……

ずっ

ずっ







あー

!!

あー



あ...お腹  
パンパンに  
なってる  
なんだか...

ふう.....

カカズマ  
だめいま  
抜くと.....

えっ??

ああ...

ああ...



ああああああああ

しやああああああ

最悪よ.....

おしりに  
異物入れられた  
うえに  
おしっこまで  
漏らすとか

駄女神どころか  
汚女神よ私は...

ままあ  
それくらいで  
お前の魅力は  
変わらんさ

えっ.....  
私って  
魅力的?

おっさん臭いのと  
おしっこ臭いの  
どっちが  
マシだったろう

★END★



かちや...

さういふおまかせ...

この因縁の一人で終止符を!



?

今日は何のご用で....

あ...  
カズマさん  
こんにちはー



きやあし

いたたたた...

あ あのう...  
急に  
どうされたん  
ですか？

そういえば

お顔色が  
少し...

ん？

ん？







昔むかし  
あるところに  
戦士としての名声を  
あげてモテようとして  
散っていった男が  
いて……

誰とは言わないけど  
とある女神のターン  
アンデッドで仕留め  
損ねたそいつの  
亡霊がシンパシーを  
感じたのか

カズマさんに  
乗り移っちゃった  
みたいなのよね……



カズマの身体を  
支配している  
彼の悲願は  
ただ一つ……

え？

え？

**童貞を捨てる事!!**

はやく  
浄化して  
くださいー！

無理よ

試みたけど…

あのひきこもり  
もやし男の身体が  
先に浄化されそうで  
危なかったの！！

ええー！！

いつその  
こと…

クソリッチーが  
猿みたいな顔して  
乳吸ってるこの男を  
満足させれば…

見捨てないで！  
後生ですからー！！

あ……  
声に出ちゃった

じよ 冗談よ！  
あなたの店に  
何か使える道具は  
ない！？

それじゃ……





その棚に  
赤い薬瓶が  
あるはずで……

んっ！！

それは  
問答無用で相手を  
昏倒させるという  
夢のような  
アイテムなんです！



ドサクサ紛れで  
ひとつくらい  
くすねても……

あつ  
あつ  
あと……  
危険な品物には  
ふれないで  
ください……



特に装飾の  
豪華な箱には――

ほえ？



はいはい  
赤い薬瓶ね……

……にしても  
無駄に高そうな  
物がたくさん  
あるわね……

な

なによこれー!!

それは開くと  
バインドが発動する  
という夢のような  
コソドロ撃退用  
トラップアイテム  
です……

掛かったの  
女神なんですけど!!

それが意外に  
売れ筋で……

あ……

そんなものを  
何で普通に商品棚に  
並べてるのよー!!



ふえい!

アクアさん〜!

へへんなコト  
されてしまっ  
てるんですが  
もう魔法を使っ  
ても…



ダメよ!

カズマの身体を  
粉々にする気!?

でも  
でも

どいっ

!!







このロープ  
どうにか  
解かないとー!!

なんで  
こっち  
来るの!?

ちよっと



なんかもっと  
高度な結び方に  
なっちゃったー!!

7



ま  
待ちなさいよ!

爆乳リッチーで  
満足できたでしょ!?



あんたも  
何やってるの  
早く  
私を助けなさい……

ほわ

ん  
な…!?

恍惚とした表情で  
氣絶してんじや  
ないわよー!!



そんな汚いもの  
ねじ込んで...

見てなさい  
よおつ!



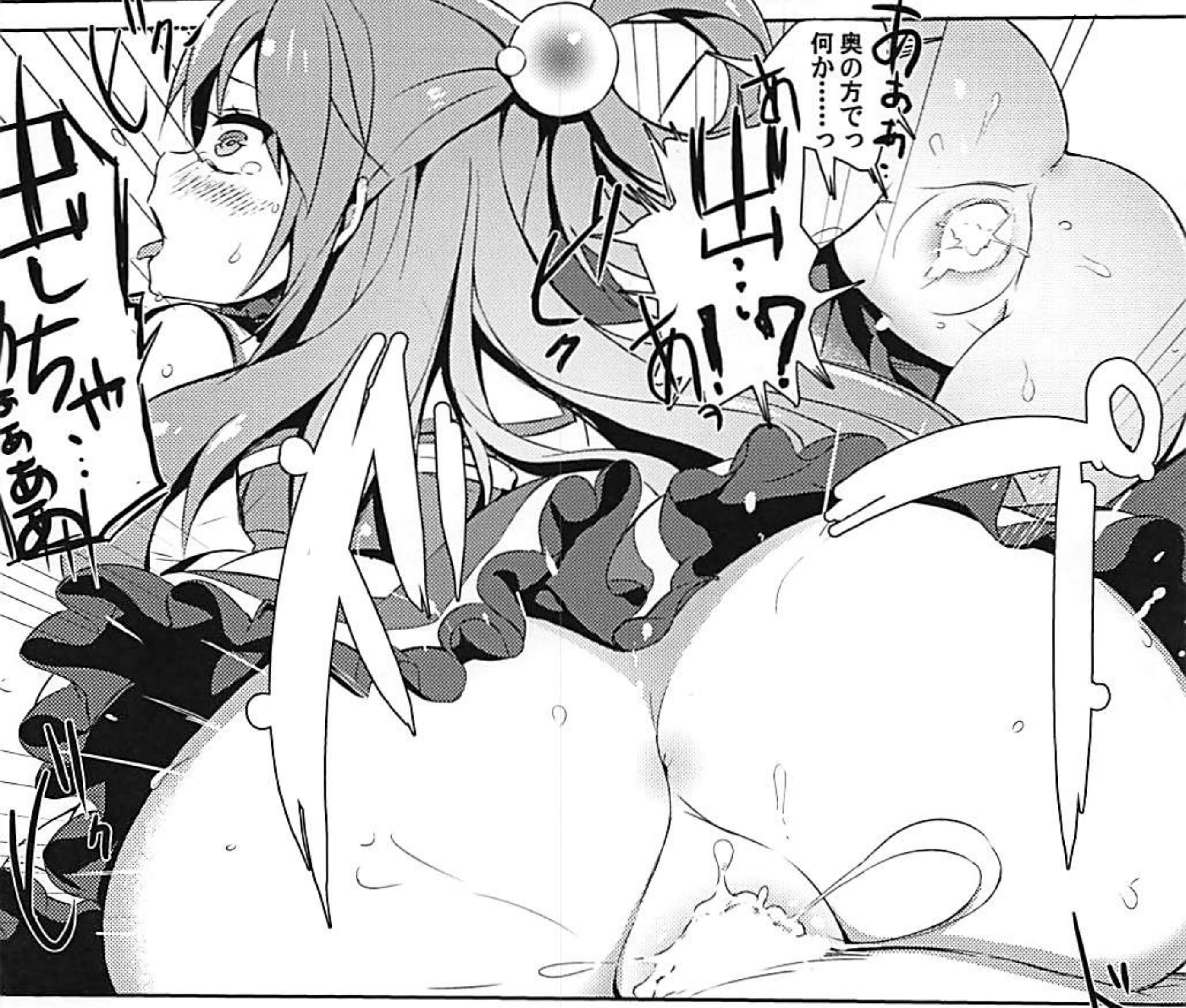
女神である  
私に  
こんな仕打ち  
を—

きやつ



んあ!!!  
んあ!!!

んんん  
んんん



確かに街では  
素行不良と  
噂されてる  
ようですが…

決して  
悪事を働く  
ような人では  
なかった  
はずです！

自分を取り戻して  
ください！  
カズマさん！

ピクッ

カ……

スマ……？

！！

こゝろが  
届いてる……  
靈魂の未練が  
薄れて  
……！！

お願い  
思い出して  
カズマ！

私たちの  
冒険の日々を！！

冒険の……



ななな  
何よこれ…  
なんでさっきより  
禍々しく  
なってるの…？

ククク…

この身体の持ち主は  
お前との  
どうしようもない  
冒険の日々を  
振り返って  
「別にもういいや」と  
思ったようだ…

あの  
ヒキニート  
—!!



肉体と精神が一つとなり  
我はいま完全体となった…

か…かく

びびる…

わあ……  
髪を揺めろいがか……!!



ひいひいひい

この身体の主は  
どうやら  
お前の方が  
好みなようだ

身体が  
よく馴染む

あーあーあー

なん

なによ  
それい  
ん

あーあーあー





ククク...  
どうした  
休んでいる  
ヒマはないぞ

しっかりと  
働くのだ

んんん

.....

出すぞ



よくやった  
それでは  
たつぷりと  
褒美を授けよう

んんん

んんん

んんん

んんん



何もかも意のままに  
手に入る!!

この力さえあれば

素晴らしい力だ...

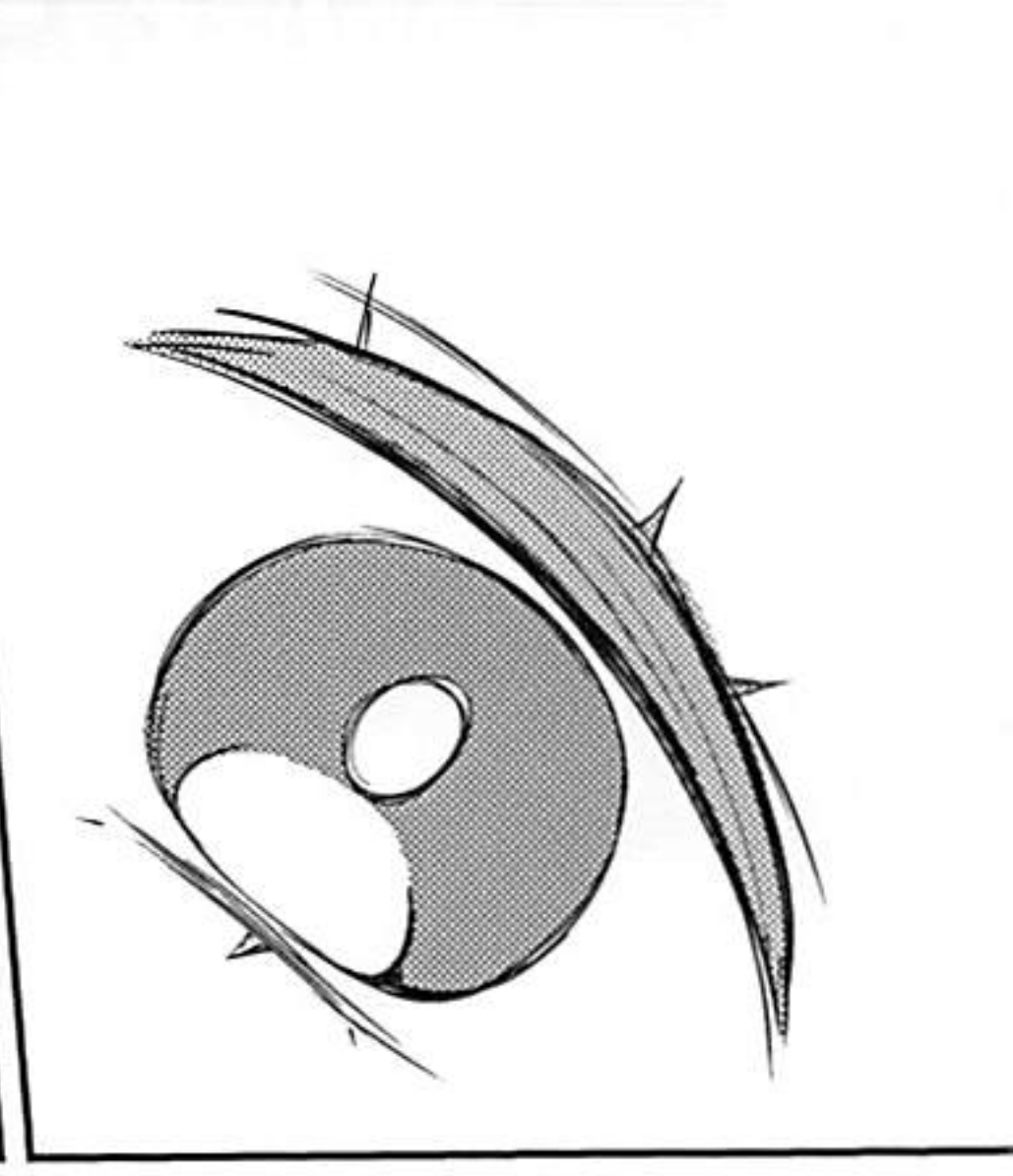
我は築くのだ  
.....!



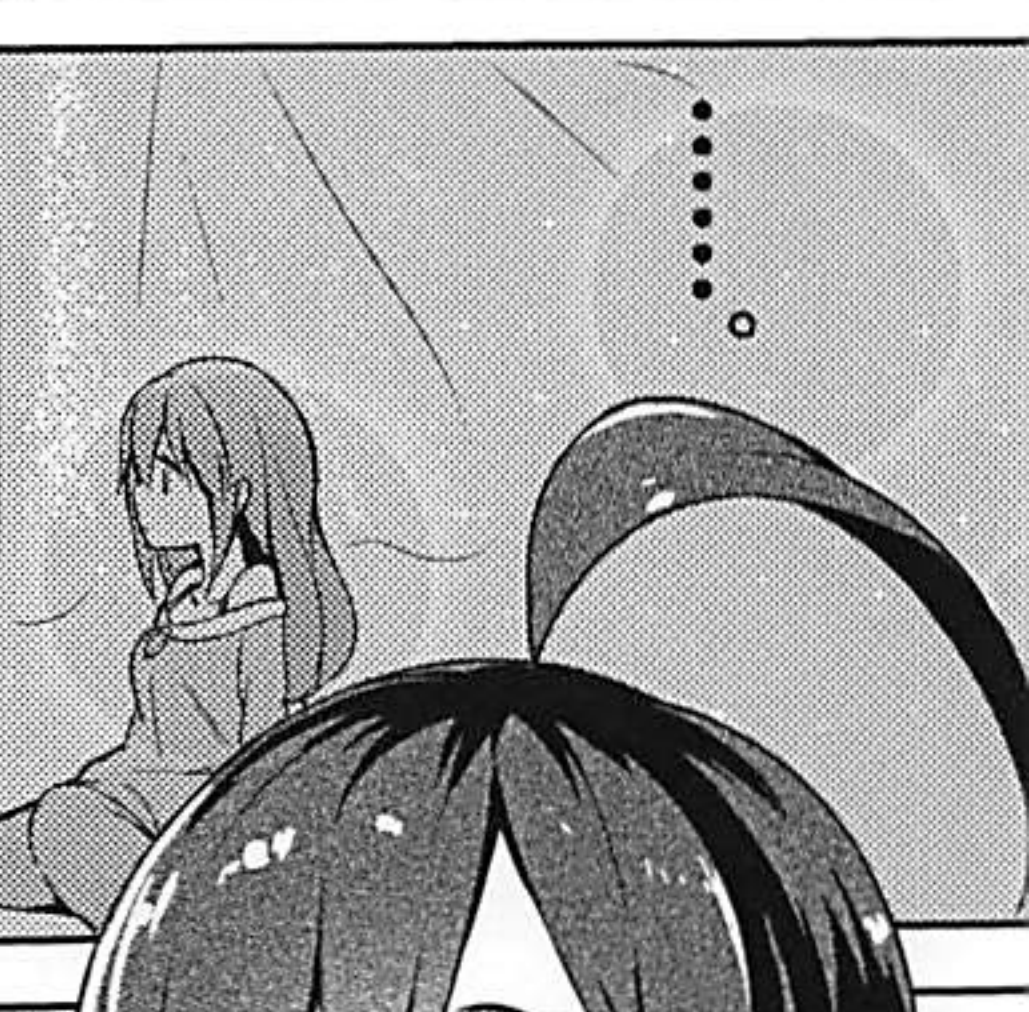
カズマ<sup>レム</sup>帝国を!!

このくだらない  
世界に





こんにちはー…



今朝からずっと俺に侮蔑の目を向けてきて腹立つ

よくわからんが…

ブルブル

おしまい。



あの、ぜひ見ていただきたいアイテムがあつて……

あ あれ…  
アクアさん  
どうしたんですか？

# この 駄メイドと 密談を!

おはようございます  
カズマさん♪

お目覚めの  
ティーを  
お持ちしましたよ♡

やあ  
アクア

朝から  
胃もたれするような  
優しさの押し売りを  
ありがとう

何が狙いだ?

ほんま

……で





はー……

やっぱりこの酒が  
目当てか……

やっぱりカズマが  
犯人だったのね!!

かっ



それは私が楽しみに  
とっておいた伝説の最高級  
シユワシユワなの!!  
返してちょうだい!!

却下!!

最近のお前ときたら  
昼間っから酔っ払って  
ばっかじゃないか!  
近隣からも苦情が  
来てるんだぞ!

そんなに働きたいなら  
勝手に働いてれば  
いいでしょ!

いいじゃない!  
特にお金に困ってる  
わけじゃないんだし!

ほう……



どうやら

お前は  
自分の立場を  
忘れてしまっ  
ているようだな……

……っ

ひよっ

ステイール!

からの——

ウーブンズブレス!!

急になにするのよ

わかったたる?

俺の恥辱コンボはいつでもどこでもお前を狙ってるんだ

素直に従ったほうが身のためだぞ





なによなによー!!  
どうせ私をいじめて  
悦に浸ってるんでしょ!!  
もう許さないんだから!!

ええい  
そんなわけが—

ちよ  
よせ…

ぽん



!!

わん



私の—!!

わん

ぽん



俺の無事も  
心配しろよ!

よかった...  
無事だったのね  
最高級シユワシユワ



あつ... ちょっとカズマ!  
いま やらしい目で  
じろじろ見てたでしょ!

は?

誰がお前の  
排泄器官なんぞ  
有難がって  
見るもんか



いーからさっさと  
この贅肉だらけの  
デカ尻を  
とけてくれんかね

ぎゃっ

ちん





すみません  
でしたねっ

私のお尻が  
大きくて!



ふんっ  
いまさら  
なによ!

おいっ  
言い過ぎたのは謝るが  
尻の暴力はよせ!



.....  
だいたい  
そんなこと言って  
カズマさんだって

ほんのちよっぴり  
元気になってませんか？

とにかくっ  
お前とは  
全くの無関係だ！

それは  
寝起きで



えー

そうですね  
ですかー？



あっ いけない  
手が滑った!

すず

きゃあっ

おっ!!

ぽん

やだーカズマさん!  
これはどういう事  
なのかしらー?

不覚……!!

なんとも  
それとなく  
立派なこと  
になってるん  
ですけどー?

ここ数日 自家発電を  
怠っていたばかりに……

ぽん





きゃっ!



あれえ  
カズマさん  
これは一体……

何かビュビュっと  
飛んじゃってるん  
ですけどおー?

すごい大量  
なんですけどおー?♡



守れなかった……





もし  
こんなのが  
入ったら……

まったく  
許せないわ！

馬小屋生活の  
頃は いっつも

真横でゴソゴソ  
こんなのを  
いじってたのよね！



しゅん  
しゅん  
しゅん

しゅん  
しゅん

しゅん  
しゅん



やだ なにこれ...

なんだか  
ドキドキしてー



止まらな



やあ

あ...

.....

わあ...

わあ...

えへっ  
えへっ  
.....

わあ...  
わあ...





実際のトコ  
どーなのかしら？

もしも本当に

私の中に  
入っちゃったり  
したら……

どわどわ

……ねえ  
カズマ

カズマさん？



いいのよね？  
いいのよね？

合意の上なら  
仕方ないわよね！

はぁ

はぁ

だってカズマが  
したいって事  
ですものね！！

あ あれ？  
なかなか  
入らないっ

はぁ

……

もっと  
押し込  
—

!!!  
ずん

不意打ち  
じゃないの！  
なんで急に  
メリメリと！！

こんなにイタイなら  
もっとゆっくりが  
よかったのに……

…けど

繋がっちゃった♡

…ア  
…ア

ずん  
ずん  
ずん



デインダー!!!



散っていった貞婦の無念を思い知れ!!

ひいひい!!



服が！  
服が燃えて…

俺を弄んだだけ  
では飽き足らず



よくも大切なモノまで奪ってくれたな…



いい機会だ

……

ガッ

駄メイドが  
おいたを  
したからには

しっからしっせん  
やちととなー!

ビュッ

ハッ





カズマだつて!



カズマだつて...

カズマだつて...



まんざらでも  
なさそうじゃないの...

い.....  
いやあ  
それは.....



おおっ

今日の「はんは」  
やけに豪勢ですね

それに  
その酒は……



まあまあ、  
ぱーっくさーまじょー



みんなしつかり  
味わって飲めよ

それはコイツが  
体張って  
取り返した酒だぞ

なななんの  
事かしらねー!!

?

おしまい。

おまけ

「この欲望に忠実な女神と入浴を！」

ひゃっ ちよっとお！  
自分で洗うから  
いいってばあ

はあ..

大人しくしろよ  
最近じゃ街でも  
ウワサされてるんだぞ

ぐっぐ

お前の体臭が  
生臭いって

誰のせいだと  
思ってるのよ!!

まったく！いい加減スマートに  
戦えないものかしら！

…ほお？

アッ







なでなでくらいで私が  
許すと思ってるのかしら！

わかってる!?  
その……最近  
してくれないし……

ねえ！

……ったく

素直じゃ  
ねーなあ

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……







## あとがき

みなさまごぶさたしております。T a mーUです。  
本誌をお手にとってくださって本当にありがとうございます！

今回はまとめ本を作らせていただいたわけですが、  
改めて眺めてみると毎回かなり駄女神のタッチがけっこう違って  
まるで数人で作った合同誌のようですね。。。  
でもそれぞれ味があってええやん！って思ってくださいたら  
T a mーUも嬉しいです。

今後の当サークルで何やるかは検討中ですが、  
このすばはまたどこかのタイミングでやりたいと思っております。  
どんな形になるにせよ、  
できるかぎりご満足いただけるような煩惱にまみれたものを  
作っていければ・・・と考えておりますので、  
これまで読んでくださってた皆様も、はじめて読んでくださっている皆様も  
気が向いたらまたお手にとっていただけると光栄です。

あいかわらず言いたいことをまとめられなくて恐縮ですが、  
今回はこのへんで。

それでは2018年もよろしくおねがいします！

誌名 : この素晴らしい女神さまと  
素晴らしい日々を！

発行日 : 2017年12月31日

発行元 : ハイテクペンケース(代表: T a mーU)

Tumblr : <http://lovehoshinoko.tumblr.com/>

Twitter : @Tam\_U

メール : [tamu4899@gmail.com](mailto:tamu4899@gmail.com)

印刷 : 株式会社ポプルス様

この素晴らしい  
女神さまの  
日々を！  
素晴らしい



C93 HIGH TECH PENCASE